

EKIDEN

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2025 EKIDEN



帝京大学駅伝競走部

挑戦と失敗を、 奨励する

失敗を恐れることなく、挑戦しよう。

失敗は、そこで諦めるから“失敗”なのだ。

諦めない限り、失敗で終わることはない。

最後まで諦めることなく、挑戦を続けよう。

それがいつの日か、成功につながるのだから——。

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

EKIDEN

出しを持っておく必要があります。そして、さまざまなパターンに対応できるようにしておかなければなりません。やっぱりポイントとなるのは最上級生だと思っています。島田晃希はまだ未知数ですが、ハーフマラソンでは2月に帝京



大記録を打ち立てました。キャプテンの柴戸遼太は、けががありシーズンインが遅れましたが、10000mでチームトップのタイムを持っています。尾崎仁哉もブレイクするために機が熟しているはず。三年生も良い味を出してきて

そして、彼らのポテンシャルを引き出すことが、我々指導者の役割です。トレーニングのペースはこれまでと変えるつもりはありませんが、その中で、彼らの技量でコントロールしていつてもえればと思います。スピードタイプの選手は、ペースの上げ下げに対応できるように、ス

昨年度とはチームカラーが大きく異なりますが、大学スポーツは在籍している人が毎年変わるのだから、それぞれの年でチームカラーが変わるのは当然のことです。現在のチームカラーは、あえて言うなら『殻を破らないカラー』。うちの選手は、伸びしろがたくさんあると思っています。彼らには、これからどんな殻を破ってもらって、北海道白糠町（中野監督の出身地）の毛蟹のように（笑）、脱皮するたびに大きくなってほしいです。

どんどん殻を破ってほしい

います。楠岡由浩や廣田陸は箱根駅伝を経験し、目線が高くなりました。浅川侑大は、箱根駅伝を走れなかった悔しさを力に変えて、その後のレースで快走を続けています。谷口颯太も10000mで28分台に突入しました。それぞれが間違いなく前に進んでいます。



タミナタイプの選手は振幅が大きくならないようにと、それぞれの個性を強化してほしい。そして、この選手にだって任せられると信頼を持って送り出せる選手に育ってほしいと思っています。

今年の箱根駅伝が終わってから、ロードレースでは好記録が続出し、ACNエキスポ駅伝では総合4位（大学のチームでは2番目）に入りました。この程

INTERVIEW

帝京大学駅伝競走部 監督

中野 孝行

チームカラーは毎年変わる。彼ら自身がどう殻を破るか

名実ともにチームの柱だった山中博生が卒業したが、今季も上級生を中心にポテンシャルの高い選手が揃う。彼らの中から新たに軸となる選手が出てくるのか、彼らが束となって強豪校に挑むのか、中野孝行監督が今季の展望を語る。



Profile

なかの たかゆき

1963年生まれ。北海道出身。帝京大学スポーツ医科学センター准教授。国士舘大学で箱根駅伝に4年連続出場。卒業後は雪印乳業に入社して、選手として活躍。引退後に三田工業女子陸上競技部コーチ、特別支援学校の教員、NEC陸上競技部のコーチを務める。2005年に帝京大学駅伝競走部の監督に就任、現在に至る。著書に『自分流 駅伝・帝京大の育威力』（ベースボール・マガジン社）。

中野孝行監督の著書

『自分流 駅伝・帝京大の育威力』

高校時代に目立った実績を残していない選手を、帝京大学の4年間で育て上げる「育成の帝京」の指導方法を紹介。中野監督流の選手とのコミュニケーション術や箱根駅伝における采配など、著者の駅伝にかける思いが詰まった一冊。

ベースボール・マガジン社 1,500円＋税



大エースが抜けた穴をみんなでカバー

今年度は4年ぶりに全日本大学駅伝、箱根駅伝ともに予選会がなく、出雲駅伝も含め3つの駅伝の出場権を持った状態で新シーズンを迎えました。

昨年度は、主将の山中博生（現・大阪ガス）が3つの駅伝で素晴らしい走りをし、高い安定感を見せました。まさにチームの軸となる選手でした。その山中が卒業した今季、彼の穴を埋めなければなりません。現段階では軸になる選手は出てきていないように思います。ですが、それは決してネガティブなことではありません。我々は駅伝競走部ですから、駅伝を『全員で戦う』というスタンスを貫きたい。山中が抜けた穴は誰か一人で補うのではなく、今はみんなでカバーしていきたいと思っています。

昨年度は、山中が強力なリーダーシップを発揮して、3つの駅伝すべてで過去最高順位という目標を立てていましたが、結局、それらには届きませんでした。今季は5強を崩し、箱根駅伝で総合5位という目標を学生たちは掲げています。もちろんそれも決して簡単ではありません。ですが、前年の結果もあって、少し慎重になって彼らが考えた目標だったのかもしれない。

箱根駅伝で結果を出すために

でも、これは彼らの内側から上げてきた目標であって、選手一人ひとりが、人ごとではなく、自分ごととして考えているように感じます。一人だけが『やるぞ』とやる気を出してもダメですし、だからといって船頭を増やしても、行き先が定まらなくなるだけです。彼らはいずれはお互いにライバルとなりますが、今はみんなが同じような力加減でオールを漕いで、船を前に進ませている段階なのかなと思っています。

とはいえ、チーム目標を成し遂げるには個が強くないと難しい。帝京大学はよく『金太郎飴』のようなチームと言われますが、その金太郎飴の『質』をもっと高いものにしていかなければならぬと思っています。それに、我々が大きな目標としているのは箱根駅伝です。箱根駅伝には山上りや山下りといった特殊区間がありますし、長丁場の9区や10区は順位が決まってくるのでストレスのかかる場面になります。もちろん1区や2区も重要で、それぞれの区間に特徴があります。また、近年は暑さを考慮する必要も出てきました。それだけに、箱根駅伝で戦うには、いろんな引き

1年目から主力を担い リーダーの自覚

小学生のときはサッカーをしていましたが、そのころに初めて箱根駅伝を見て「恰好いな」と思って「箱根駅伝を走りたい」と思うようになりました。陸上を始めて駅伝の楽しさを知って、その想いはより強くなりました。

帝京大学に入学し1年目から憧れの舞台を走ることができました。それまで、こんなに大規模なレースを走ったことがなかったので、楽しくて気分が上がりました。一方で、自分が持っている力を出し切ったのに、区間12位という結果でした。正直、区間一桁で走れるだろうと思っていたので、まだまだ戦えないんだなと現実を突きつけられました。自分では調子が良いと思っていたけど、チームの中だけを見て満足していたんです。チームも13位に終わり、チームとしてもっとレベルの高いことをしていかないと戦えないと思い知らされました。

1年目から箱根駅伝に出て主力としてやってきたこともあって、最終学年ではキャプテンとしてチームを引っ張りたいと三年生のときから考えるようになりました。下級生のときは強い先輩がいて引っ張ってもらっていましたが、昨年度は、練習で

も「自分が先頭を走るんだ」という想いで取り組みました。

しかし、昨年度は前半シーズンに膝をけがしてしまい、なかなか思うような走りを見せられませんでした。

全日本大学駅伝の選考会もあったので、焦りもあり、なかなか自分のペースでできず、治っては再発の繰り返し。苦しい中でも、自分ができることはしっかりやっていたと思っていますが、走るべきときにちゃんと走れませんでした。そのツケが回って、主力としてもっと良い結果を出さないといけなかったのに、駅伝では中途半端なレースをしてしまいました。昨年度は自分でも納得できないシーズンでした。

思い描くキャプテン像

今年度は、キャプテンの自分の出来次第で、チームの雰囲気も決まると感じています。なので、一つひとつの試合で外すことなく、しっかり結果を残していきたいと思っています。

一年時は北野開平さん、二年時は西脇翔太さん、そして昨年度は山中博生さんがキャプテンを務めていましたが、それぞれでカラーが違いました。北野さんはずっと陸上のことを考えている方で、一つひとつが丁寧。いつも全体を見て、ど

うやったらできないことをできるようにするかを考えていました。また、同部屋だったので、部屋での過ごし方など見て、陸

INTERVIEW

総合力で昨年度のチームを上回る

主将
柴戸遼太

今季の主将を務める柴戸遼太は一年時から箱根駅伝を走り、名実共にこの世代を牽引。最終学年では、なるべくしてキャプテンに就任した。箱根駅伝で“5強崩し”を目標に掲げる今季の意気込みを語る。

上に対する熱意や取り組みを学ばせてもらいました。

西脇さんは「チームで勝つ」ことを意識し、目標に向かってみんながどうやってモチベーションを高めていくかに力を注いでいました。ミーティングなどで、みんなの前で話すときにも、言葉に熱意がこもっていて、それを聞いて「自分もやってやるぞ」と思うことができました。練習でも先頭を走ってくださり、行動で見せてくれるキャプテンでした。

一方で、山中さんとはとことん勝負にこだわるキャプテン。個の強さを追い求めていました。1、2年目に比べると、厳しく感じましたが、山中さんのおかげでどんなに質の高い練習ができ、今の三年生や四年生の島田晃希が頭角を表してきました。

過去3年の経験を踏まえて、自分が一番めざしたいのは西脇さんのようなキャプテン像です。もちろん勝ちにこだわることも大事ですが、みんながめざせる目標を掲げて、取り組んでいきたい。そして箱根駅伝も、高いモチベーションを持てるようにしたいです。

みんなでめざす箱根駅伝5位

新チームになって、自己ベストがどんどん出ています。この

ように結果が出ていることを、チームみんなに伝えることを大事にしており、俺たちも頑張らないと」と思えるようなチームづくりをしていきたいです。

あとは、月ごとにチーム目標を立てており、3月、4月とその目標をクリアすることができました。それがみんなの自信や期待にもつながっていると思うので、どんな成功体験を積み上げていきたいと思っています。一人で淡々と目標に向かうのもいいですが、僕はそれよりも、みんなで何かをめざすのが好き。だからこそ、駅伝への想いが強いんです。僕たちの代は、とにかく箱根駅伝で結果を残したいんです。昨年度のエースだった山中さんは一発が大い上に安定感があり、その穴を埋めるのは簡単ではありません。ですが、一人ひとりがレベルを上げて、総合力で昨年度のチームを上回りたいと思っています。

今季は青山学院大、駒澤大、國學院大、早稲田大、中央大が5強と言われていますが、出雲駅伝と全日本大学駅伝では優勝することなく、その5強に挑んでいきたい。そして、昨年度よりも、今の自分たちのほうが強いんだという自信を持って箱根駅伝に挑み、5強の一角を削りたいです。

T

学年を重ねることに着実に力を付けて、主力選手に成長を遂げる選手が多いのが帝京大学駅伝競走部の特徴だ。最終学年を迎えた尾崎仁哉、藤本雄大、山口翔平（共に四年）の三人に意気込みを聞いた。

CROSS TALK

主力選手座談会

最上級生としての自覚と責任感

——尾崎選手と藤本選手が副主将、山口選手が寮長と、それぞれが役割に就いています。

山口 僕はもともと責任を持つタイプではなく、どちらかというと自由にやっていくタイプでした。大学で陸上をやり切りたいという想いがあり、最上級生になって自分に何ができるかを考えたとき、役職に就いてチームを引っ張っていいんじゃないかと、自分もやらなきゃいけないという自覚も生まれました。

尾崎 僕も最終学年ということに強い想いがあったので立候補しました。チームが目標を達成するために、自分がサポートして、勝っていけるチームにしたいと思っています。今まで学年の役職には就いていなかったのですが、最初は難しかったですけど、副主将としてみんなとコミュニケーションをとり、全体を見渡すことが意識的にできるようになってきたと思います。

藤本 僕は学年の副リーダーをやってきたのですが、一、二年生のときは柴戸に任せきりで、副リーダーとして機能していなかったと反省しています。副主将になって、自分の一つひとつの行動や練習姿勢が見られている

と強く感じるので、気が引き締まります。その責任感が自分を律してくれている。去年の四年生が恰好よかったので、自分もみっともない姿は見せられませんが、走りでも引っ張っている副主将になりたいです。

ファイヤールレッド旋風を巻き起こす

——今年度は三大駅伝（出雲、

全日本、箱根）の出場権がすでにあります。昨年度を振り返っていただけですか。

尾崎 昨年度は、前半シーズンはあまりうまくいかなかったのですが、練習はできていたので、自信を持って駅伝シーズンに臨めました。それで出雲はそこそこ走れました。でも、全日本はうまく合わせるできませんでした。チームの足を引っ張ってしまいました。その後、調子を上げら

れたのですが、箱根の走りもあまり良くなかったですね。

藤本 チームメイトとしても、箱根の尾崎の走りは本来のものではなかったし、箱根の前はもっと調子を上げられたとも思います。ピーキングがうまくいけば、出雲のときのように一気に流れを加速させたり、逆に、流れを変えられたりするような力が尾崎にはあると思っています。

尾崎 課題が見つかったことで、

今年1年間は、人の後ろに付くのではなく、どんなペースでも自分で押していける選手になることを目標にしています。そして、箱根駅伝で区間賞を獲得、チームに貢献したいと思っています。

藤本 僕は、去年は1月から半年間故障をしていて、7月にやっと復帰しました。だいぶ出遅れましたが、なんとか箱根駅伝のエントリーメンバーに漕ぎ着けました。箱根までの流れを知ったのは良かったのですが、走れなかったのが本当に悔しかったです。今年度は、自分が走ってチーム目標をなんとかしても達成したいと思っています。

山口 昨年度は充実したシーズンでもあり、悔しいシーズンでもありました。故障で出遅れましたが、やるべきことをやっていたので、2年ぶりに選抜合宿に参加でき、練習もこなせて自信が付きました。そこから出雲、全日本、箱根とすべてエントリーメンバーに入ったのですが、あと一歩が足りなかった。走ることができなくて主力選手との差を感じました。得意の3000m障害を主戦場にしたい気持ちもあるんですけど、駅伝に向かって、今やるべきことに取り組みたいです。

——今年度のチーム目標は「5強を崩す」。

山口 新チームが始まったとき

に四年生で話し合っていて、去年超えたいという強い想いを掲げました。昨年度は箱根駅伝総合3位と目標が高めに設定されていて、どうしても一人ひとりに温度差があったように思いました。今季は、早稲田、中央、國學院、青山学院、駒澤の5校が強いと言われていて、決して簡単ではないですけど、下馬評を覆したい。欲を言えば、自分はずっと上をめざしたいと思っています……！

藤本 それは山口だけでなく、チーム全員が思っていることだと思う。昨年度と比較すると、ここまでは良い感じにきている。でも、まだ走るべき主力が走っていないし、けが人もいるので、まだまだ上へ行ける。いや、行かないといけないと感じています。

山口 三年生が結果を出していて、四年生としては下の学年に頼り過ぎてしまっている。ここからは四年生全員が意地を見せたい。

尾崎 僕らが入学したときより確実にチームは強くなっている。今年度の駅伝シーズンの結果は期待してほしい。僕は「ファイヤールレッド旋風」という言葉が好きなんですけど、それを巻き起こせる年になるんじゃないかなって思っています。





EKIDEN

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

PLAYERS LIST 2025

2025 年 帝京大学駅伝競走部 プレーヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身高校 / 出身地 / 身長・体重
①目標 ②座右の銘 ③ 5000m、10000m の自己ベストタイムと目標タイム

3rd Grade

PLAYERS LIST
2025
EKIDEN
三年生



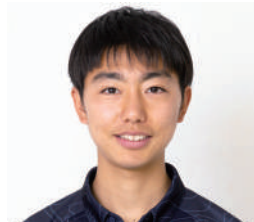
佐伯 知哉

SAEKI Tomoya
医療技術学部スポーツ医療学科
報徳学園高 / 兵庫県 / 166cm・50kg
①箱根駅伝出走②臥薪嘗胆
③5000m(14:27.70/14:00)
10000m(29:36.98/29:00)



大西 柊太郎

ONISHI Shutaro
医療技術学部スポーツ医療学科
仙台育英高 / 岡山県 / 169cm・56kg
①主力になり箱根駅伝を走る②ちはやぶる
③5000m(14:05.18/13:59)
10000m(29:30.01/28:40)



若林 凌汰

WAKABAYASHI Ryota
経済学部経済学科
花咲徳栄高 / 埼玉県 / 172cm・57kg
①箱根駅伝出走②一期一会
③5000m(14:52.34/14:20)
10000m(30:48.11/29:15)



高橋 賢太

TAKAHASHI Kenta
医療技術学部スポーツ医療学科
東農大二高 / 群馬県 / 169cm・54kg
①チームの起爆剤になる②勇気は一瞬、後悔は一生
③5000m(15:00.53/14:30)
10000m(31:10.37/29:59)



賀山 亮成

KAYAMA Ryosei
医療技術学部スポーツ医療学科
西京高 / 山口県 / 178cm・64kg
①自己ベスト更新、駅伝メンバー入り②人は人、自分は自分
③5000m(14:17.23/13:59.99)
10000m(29:20.09/28:59.99)



浅川 侑大

ASAKAWA Yuta
医療技術学部スポーツ医療学科
洛南高 / 京都府 / 167cm・50kg
①箱根駅伝区間賞②楽しんでこーぜ
③5000m(14:08.42/13:59.99)
10000m(30:22.66/28:29.99)



椿 杏桜

関東学連常任幹事

TSUBAKI Ako
文学部社会学科
芦花高 / 東京都
①言葉だけでなく行動で示す②桜梅桃李



森田 健伸

MORITA Kenshin
医療技術学部スポーツ医療学科
武蔵越生高 / 埼玉県 / 169cm・52kg
①箱根駅伝出走②鷹も積もれば山となる
③5000m(14:27.49/14:15)
10000m(30:23.32/29:30)



曾田 透真

主務

SODA Toma
経済学部経営学科
東京高 / 神奈川県 / 169cm・53kg
①チーム目標を達成すること②限界はない



尾崎 仁哉

副主将

OZAKI Jinya
経済学部経営学科
東海大福岡高 / 福岡県 / 175cm・59kg
①箱根駅伝区間賞②夢なきものに成功なし
③5000m(14:06.76/13:50.00)
10000m(28:53.35/28:10)



谷口 颯太

TANIGUCHI Sota
医療技術学部スポーツ医療学科
鳥栖工業高 / 大分県 / 177cm・60kg
①三大駅伝出走②雑務は力なり
③5000m(13:52.08/13:50)
10000m(28:50.08/28:30)



楠岡 由浩

KUSUOKA Yoshihiro
医療技術学部スポーツ医療学科
慶誠高 / 熊本県 / 167cm・56kg
①エース②前進
③5000m(13:50.12/13:40)
10000m(28:34.68/28:20)



浅野 智仁

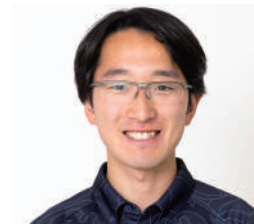
ASANO Tomohito
医療技術学部スポーツ医療学科
四日市工業高 / 三重県 / 163cm・48kg
①三大駅伝でチームに貢献する②チャンスは平等
③5000m(14:31.26/14:20)
10000m(29:18.82/29:10)



山口 翔平

寮長

YAMAGUCHI Shohei
医療技術学部スポーツ医療学科
西京高 / 山口県 / 182cm・62kg
①箱根駅伝総合5位以内②明日は明日の風が吹く
③5000m(13:56.39/13:55)
10000m(29:03.62/28:45)



田中 陽々希

TANAKA Hibiki
医療技術学部スポーツ医療学科
八戸学院光星高 / 青森県 / 172cm・55kg
①箱根駅伝出走②人生楽しんでもん勝ち
③5000m(14:29.37/13:59)
10000m(29:53.26/29:10)



川上 颯真

KAWAKAMI Soma
医療技術学部スポーツ医療学科
開新高 / 熊本県 / 167cm・50kg
①選抜メンバーに絡む②世の中には、幸も不幸もない、ただ考え次第でどうにでもなるのだ
③5000m(14:37.31/14:15)
10000m(30:06.94/29:15)



天海 創太

AMAGAI Sota
医療技術学部スポーツ医療学科
駒大高 / 東京都 / 176cm・58kg
①箱根駅伝総合5位②人間万事塞翁が馬
③5000m(14:42.73/14:30)
10000m(30:34.51/29:45)



西森 市直

NISHIMORI Itsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
東農大二高 / 兵庫県 / 167cm・57kg
①自己ベスト更新、箱根駅伝②限界突破
③5000m(14:28.31/14:00)
10000m(31:05.97/28:30)



工藤 琢斗

マネージャー

KUDO Takuto
経済学部観光経営学科
慶誠高 / 熊本県 / 173cm・65kg
①視野を広げる②緑の下の力持ち



伊藤 太陽

マネージャー

ITO Taiyo
経済学部観光経営学科
大社高 / 島根県 / 175cm・60kg
①超全力②徳を積む



山下 利玖

YAMASHITA Riku
医療技術学部スポーツ医療学科
流経大柏高 / 千葉県 / 176cm・64kg
①箱根駅伝出走②臥薪嘗胆
③5000m(14:20.23/14:09)
10000m(30:12.66/29:20)



藤本 雄大

副主将

FUJIMOTO Yudai
医療技術学部スポーツ医療学科
北海道栄高 / 北海道 / 169cm・53kg
①箱根駅伝総合5位②悔いなき選択
③5000m(14:07.16/13:50)
10000m(28:56.71/28:40)



柴戸 遼太

主将

SHIBAKO Ryota
医療技術学部スポーツ医療学科
大分東明高 / 福岡県 / 167cm・54kg
①箱根駅伝5位以上②やるか、やるか、もっとやるか
③5000m(14:06.83/13:50)
10000m(28:26.97/28:00)



板橋 将吾

ITABASHI Shogo
経済学部経済学科
埼玉栄高 / 埼玉県 / 168cm・58kg
①箱根駅伝出場②全ては神からの試験
③5000m(14:23.01/13分台)
10000m(29:55.48/28分台)



花井 日友雅

HANAI Hyuga
医療技術学部スポーツ医療学科
開学院久我山高 / 東京都 / 169cm・63kg
①去年超え②悔悟慎密
③5000m(14:13.18/14:10)
10000m(30:06.81/29:20)



國安 一翔

KUNIYASU Itto
医療技術学部スポーツ医療学科
つるぎ高 / 徳島県 / 170cm・62kg
①箱根駅伝メンバー入り②元気があればなんでもできる
③5000m(14:29.70/14:10)
10000m(~/30分台)



井上 寛大

INOUE Kanta
教育学部教育文化学科
北海道栄高 / 北海道 / 166cm・50kg
①箱根駅伝区間5位以内②自分に厳しく、心は広く
③5000m(14:26.19/13分台)
10000m(29:54.28/28分台)



鎗田 大輝

YARITA Daiki
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高 / 千葉県 / 179cm・58kg
①箱根駅伝出走②雨垂れ石を穿つ
③5000m(13:57.81/13:45)
10000m(29:10.59/28分台)



細谷 建斗

副寮長

HOSOYA Kento
医療技術学部スポーツ医療学科
東海大山形高 / 山形県 / 167cm・51kg
①箱根駅伝出走②進め、想像以上の自分へ
③5000m(14:15.91/14:15)
10000m(29:50.89/28分台)



島田 晃希

SHIMADA Teruki
医療技術学部スポーツ医療学科
高田高 / 三重県 / 172cm・51kg
①全駅伝区間3位以内②勝つつもりでやらなきゃ勝つための経験は積めない
③5000m(13:56.34/13:49.99)
10000m(28:31.58/27:59.99)



井下 侃

マネージャー

INOSHITA Kan
医療技術学部スポーツ医療学科
宇部鴻城高 / 山口県 / 162cm・55kg
①ATをとる②臥薪嘗胆



HONDA Koki
医療技術学部スポーツ医療学科
山梨学院高／静岡県／174cm・58kg
①レギュラー争いできる強い選手になる! ②疾風
動草
③5000m(14:50.47/14:10)
10000m(-/28分台)

本多
巧樹



KINOSHITA Shuto
経済学部経済学科
慶誠高／熊本県／169cm・60kg
①頼られるマネージャー②やらない後悔より、やっ
て大成功

木下
柊人
マネー
ジャー

1st Grade

PLAYERS LIST
2025
EKIDEN
一年生



MATSUI Hajime
医療技術学部スポーツ医療学科
大分東明高／大分県／181cm・57kg
①箱根駅伝出走②なぜか成るがさねば成らぬ何
事も
③5000m(13:52.98/13:45)
10000m(28:54.52/28:20)

松井
一



SATO Seigo
医療技術学部スポーツ医療学科
盛岡大附高／岩手県／167cm・51kg
①28分40秒 62分30秒②やるしかない
③5000m(14:28.32/13:50)
10000m(29:38.64/28:40)

佐藤
誠悟

2nd Grade

PLAYERS LIST
2025
EKIDEN
二年生



HARA Yudai
経済学部経済学科
大阪高／和歌山県／173cm・58kg
①三大駅伝出走②有言実行
③5000m(13:50.41/13:50)
10000m(29:07.26/28:40)

原
悠太



MIZOGUCHI Yosei
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山北高／和歌山県／165cm・59kg
①トラックで自己ベスト更新する②努力に勝る天才
なし
③5000m(14:34.13/14:10)
10000m(-/29:30)

溝口
陽生



KIYOTA Tomoki
医療技術学部スポーツ医療学科
大分東明高／大分県／167cm・52kg
①三大駅伝いずれかメンバー入り②心は熱く頭は
冷静に
③5000m(14:35.21/14:15)
10000m(-/29:20)

清田
知希



ISHIDA Shuto
医療技術学部スポーツ医療学科
比叡山高／滋賀県／171cm・52kg
①メンバー争いに入る②耐えるのが人生
③5000m(14:50.83/14:20)
10000m(-/30分)

石田
崇人



MORI Rikuto
医療技術学部スポーツ医療学科
慶誠高／熊本県／170cm・59kg
①全ての種目においてPB更新②常に初心を忘れず
③5000m(14:55.24/14:30)
10000m(31:26.46/30:00)

森
陸飛



SHITARA Ryusei
経済学部経済学科
東海大山形高／山形県／172cm・61kg
①箱根駅伝出走②結局諦めないやつが勝つ
③5000m(14:16.03/13:55)
10000m(30:33.43/28:55)

設楽
琉惶



ISHIHAMA Soshi
医療技術学部スポーツ医療学科
名経大高蔵高／愛知県／162cm・51kg
①箱根駅伝メンバー入り②今の行動が未来を創る
③5000m(14:37.53/14:20)
10000m(30:29.57/29:30)

石濱
創志



HIROTA Riku
経済学部経済学科
北海道栄高／北海道／167cm・53kg
①箱根駅伝2区で66分30秒②雪に耐えて梅花麗し
③5000m(14:16.21/13:49)
10000m(28:37.73/28:19)

廣田
陸



YUKITA Keisuke
医療技術学部スポーツ医療学科
北海道栄高／北海道／174cm・60kg
①三大駅伝出走②千里の道も一歩から
③5000m(14:20.76/13:50)
10000m(30:22.68/28:30)

雪田
圭将



TSUZUKI Yuya
医療技術学部スポーツ医療学科
八幡浜高／愛媛県／173cm・56kg
①5000m～ハーフマラソンでベスト更新②一芸は
道に通ずる
③5000m(14:41.47/14:10)
10000m(-/29:20)

都築
由弥



IWASAKI Kirato
医療技術学部スポーツ医療学科
平田高／島根県／179cm・56kg
①三大駅伝のメンバーに入る②前半飛ばして、中盤
飛ばして、ラスト飛ばす
③5000m(14:36.89/13:59)
10000m(-/28:50)

岩崎
輝翔



RAIDEN Haruto
経済学部経営学科
古川学園高／宮城県／175cm・56kg
①箱根駅伝メンバー入り②全ては自分次第
③5000m(14:33.53/14:15)
10000m(29:55.36/29:30)

来田
晴登



TAKATA Hiroto
医療技術学部スポーツ医療学科
須磨学園高／兵庫県／167cm・54kg
①ハーフ63分台②難雑技を玉にす
③5000m(14:23.68/14:10台)
10000m(29:44.95/29:20台)

高田
滉翔



KOBAYASHI Shogo
教育学部教育文化学科
樹徳高／栃木県／167cm・52kg
①三大駅伝区間賞②人を尽くして天命を待つ
③5000m(14:10.40/13分台)
10000m(29:42.35/28:30)

小林
咲牙



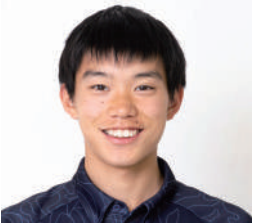
MAMADA Naoya
経済学部経済学科
駒大高／東京都／168cm・58kg
①1人前のマネージャーになる②ふりだしから踏み
出す一歩は前よりもずっと強い

俣田
直哉
マネー
ジャー



WATANABE Hiroyuki
医療技術学部スポーツ医療学科
倉敷高／山口県／180cm・62kg
①1年間継続②積み重ね
③5000m(14:38.24/14:20)
10000m(-/29:20)

渡辺
柊色



NISHIOKA Yuki
経済学部経済学科
川崎市立橘高／神奈川県／167cm・55kg
①選抜合宿に入る②失敗から何をもらえるか
③5000m(14:49.48/14:20)
10000m(-/29:10)

西岡
裕喜



IWASAKI Teruto
医療技術学部スポーツ医療学科
盛岡大附高／岩手県／171cm・52kg
①箱根駅伝メンバー入り②急がずに、だが休まずに
③5000m(14:30.03/14:05)
10000m(-/29:35)

岩崎
晟斗



WATANABE Riku
医療技術学部スポーツ医療学科
山梨学院高／静岡県／165cm・52kg
①箱根駅伝出走②思返より思返り
③5000m(14:29.70/14:10)
10000m(30:40/29:30)

渡邊
莉菫



TSUJIMOTO Oju
医療技術学部スポーツ医療学科
浜松開誠館高／静岡県／178cm・71kg
①駅伝選考に絡む②有言実行
③5000m(14:20.34/13:55)
10000m(-/29:20)

辻本
校寿



SAITO Shoma
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高／千葉県／160cm・47kg
①箱根駅伝出走②敵は己の中にあり
③5000m(14:33.97/14:20)
10000m(29:46.50/29:20)

斎藤
翔真



MORI Haruki
医療技術学部スポーツ医療学科
西殿工業高／兵庫県／177cm・59kg
①箱根駅伝出走②努力は無限
③5000m(14:32.58/14:10)
10000m(29:38.53/29:10)

森
陽輝



FUKIKOSHI Shuto
経済学部経済学科
北海道栄高／北海道／188cm・67kg
①箱根駅伝の往路出走②妥協しない
③5000m(14:26.71/13:49)
10000m(31:56.87/28:39)

吹越
秀翔



OHORI Haruto
医療技術学部スポーツ医療学科
巨摩高／山梨県／167cm・54kg
①箱根駅伝出走②迷いなら捨てて後腐れなしで
③5000m(14:46.39/14:10)
10000m(-/29:30)

大堀
陽士



NISHIDA Rukia
医療技術学部スポーツ医療学科
鳴門高／徳島県／166cm・54kg
①インカレ入賞、箱根駅伝メンバー入り②成功にとら
われるな、成長にとられる
③5000m(14:28.57/14:10)
10000m(-/29:30)

西田
龍希亜



SAKAI Soto
医療技術学部スポーツ医療学科
古川工業高／宮城県／170cm・56kg
①箱根駅伝のメンバーに入る②初志貫徹
③5000m(14:14.73/14:05)
10000m(30:55.20/29:30)

酒井
走和

本学陸上競技場と府中の小学校で ランニング教室や交流教室を実施

2025年1月25日、帝京大学八王子キャンパス陸上競技場にてランニング教室を行いました。本イベントは、多摩地域の小学生を対象にスポーツの楽しさを体験してもらう「TEIKYOマルチスポーツカーニバル」の一環として実施。当日は約40人の小学生が参加し、準備運動や足の動きの基礎練習を行いました。ドロケイやリレーにも挑戦し、子どもたちが楽しそうに走る姿が見られました。最後は、箱根駅伝を実際に走った選手への質疑応答で「坂を上るときは大変でしたか?」「ごはんは何を食べているの?」「小学生時代にどんなスポーツに取り組んでいましたか?」など多くの質問が寄せられました。

また2月10日には、府中市立矢崎小学校と交流授業を行いました。交流授業は地域交流の一環として毎年開催。当日は児童のモチベーションも非常に高く、早く走るための心がけや身体の使い方など、積極的に質問が寄せられたほか、部員と一緒に校庭の周回を行い、最後は代表児童と部員が中距離走対決を実施し、終始盛り上がった様子。目標達成に向けた取り組みの仕方や、箱根駅伝の基礎知識に関するレクチャーなども行いました。



パラアスリートが挑むブラインドマラソン 帝京大学の選手が伴走者としてサポート



浅川侑大(三年)と熊谷豊選手



浅川と山下慎治選手



千葉県富津市で行われた強化合宿



賀山亮成(三年)が伴走した女子選手

2024年9月、パリパラリンピックの男子マラソン（視覚障がい）に出場した堀越信司選手は7位、熊谷豊選手が10位。中野監督と約束したメダルには届かなかった。翌年1月、箱根駅伝に出場した帝京大学は箱根史上最高のシード権争いに競り勝ち、前年に続いてシード権を死守。「世界一諦めの悪いチーム」が見せた粘走は、パリパラリンピック後に失いかけていた「心の情熱」を、再び焚きつけた。迎えた2月、別大マラソンに挑んだ熊谷選手が、5年ぶりの自己新記録で優勝（男女4選手が自己新）。続く3月のエキスポ駅伝、帝京大学も新チームで快走した。3月末のブラインドマラソン合宿に、そのエキスポ駅伝で急成長した浅川選手が自ら進んで伴走サポート。合宿中は抜群のコミュニケーション力を発揮。進化を続ける帝京大学の新しい姿を見た。中野監督は「爪を常に磨いておけ」と、自らも体現している。今後は帝京大学駅伝競走部の伴走サポートからそのノウハウも吸収し、再びメダルに挑戦する。

日本ブラインドマラソン協会
常務理事 安田享平

多くの方のサポートに感謝。 これからは恩返しを

2018 年度卒業
畔上 和弥 トヨタ自動車



—— 中学時代にクロスカントリースキー（リレー）で全国優勝しています。陸上に転向した理由を教えてください。

中学のときに箱根駅伝を見て、選手がすごく格好よくて、自分も絶対に走りたいと思いました。箱根駅伝への憧れで陸上の世界に移りました。

—— 帝京大学に進学を決めたのはどういう理由からでしたか。

一番は中野孝行監督の人柄です。大学を決める上で、そのチームの監督がどういう人かは、僕の中で大事な要素でした。進学することが決まる前から、親しみやすいというか、壁がないというか…『フランクに話せるおじさん』『みたいなイメージを持ちました（笑）。』帝京大学を強くする『ぐらいいの気持ちでやっていかないと、個人としてもチームとしても上がっていかないよ。そんな言葉が僕の心に刺さりました。

—— 大学に入ってから、監督の指導はどう感じましたか。

監督は本当に選手のことをよく見ている。欲しい言葉を、欲しいタイミングで、何気なくかけてくれるんです。例えば、試合の直前で『もやっ』としているときに、監督の言葉が自分の気持ちをポジティブに切り替えてくれることが多かったです。

帝京大学の練習は「練習量が多いんでしょ?」と他大学の選手に聞かれるんですけど、自分はそんなに多いと思いませんでした。監督は「これは最低限の練習量だから、自分たちで肉付けしていくんだぞ」とおっしゃっていて、自分たちでプラスできる余白を残してくれていたんだと思います。

—— 夢だった箱根駅伝には4年連続で出場しました。帝京大学での4年間でのご自身の成長をどのように感じていますか。

競技者としては、入学前に思い描いていたよりも良い成績を残せたと思っています。全国インターハイで最下位の選手だったのに、関東インカレで表彰台に上がったたり、箱根駅伝予選会で日本人トップを取ったりと、自分の中で納得できる成績を残せたのは嬉しかったです。それでも、競技力が上がるにつれて『もつともつ』という気持ちが出てきました。駅伝では区間賞や区間上位で走れず、チームに貢献できなかった、という悔しさが残りました。そういう意識になれたのは、監督や同期、先輩や後輩、サポートしてくれた方々のおかげ。帝京大学に来て良かったと思っています。

—— 卒業後は実業団の強豪トヨタ自動車に進みました。

大学4年間を通して、（主戦場とするのは）何となくトラックよりマラソンだなと思っていましたが、1年目は本当に苦勞しました。思うようにパフォーマンスを

残せず、トヨタは自分には敷居が高かったのかなと思うこともありましたが、でも、練習にメリハリを付けられるようになってから練習の達成率も上がりました。時間ばかりでしたが、やっとサブテン（マラソンで2時間10分切り）に辿り着き、競技に対して自信が持てるようになりました。そこからは充実した期間を過ごせました。

—— パリ五輪の日本代表選考レースのMGCにも出場しました。

変に守りに入るのではなく、とにかく後悔のないレースをしたと思います。川内優輝さんが大逃げする展開になり、集団が牽制し合っていたので、追いかけるうと思ってレースを動かししました。そのタイミングで帝京大OBの小山司さん（SUBARU）も一緒に前に出てくれて、後輩の星岳（コニカミノルタ）も含め、帝京大OBが3人、この大舞台に立てて、見せ場を作れたことがすごく感慨深かったです。

—— 今年の大阪マラソンが第一線でのラストランとなりました。

入社6年目となり、ステップアップしていかないとチームに残っていても仕方ないと思い、監督と相談して、2時間8分を切れなかったら引退しようと思っていました。大学卒業前の山中博生（現・大阪ガス）がベ이스メーカー



だったのも不思議な縁でしたね。小山さんも引退レースだったので、MGCのときと同じように、多くの帝京大OBの方が声援を送ってくれました。いざ引退を迎え、『もつと陸上をやりたいかったな』という想いもありましたが、すごく幸せだったなと思っています。

引退後も会社に残り、今はさまざまなことを勉強中です。入社してからずっと、多くの方の応援やサポートがあって、競技ができていたんだと感じてきました。そういった方々に恩返しできるような、社業に励みたいと思っています。

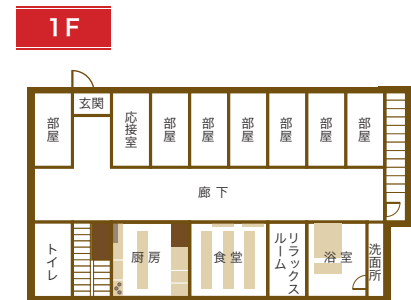
陸上競技場

駅伝競走部の選手が練習を行う陸上競技場は、八王子キャンパスから5分程度の場所に位置する。クラブハウスはデスク、トレーニングマシン、マッサージベッド、シャワールームなどを備える。



合宿所

帝京大学八王子キャンパスと陸上競技場から徒歩10分程度の場所に位置する、駅伝競走部の合宿所。選手が4年間、寝食を共にするこの合宿所は、寮長の山口翔平を中心に選手だけで管理している。



■ 食堂



■ 厨房



■ リラックスルーム



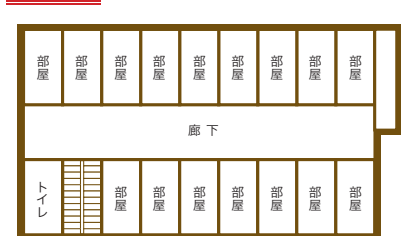
■ 洗面所



■ 浴室



2F



■ 部屋(寝室)



【1F】

厨房には大きな業務用冷蔵庫と調理器具がそろう。料理上手な選手が自炊することも。リラククスルームにはマッサージ用のベッドやバランスボールなどがある。

【2F】

選手の部屋(寝室)が並ぶ。先輩との相部屋なので、分からないことはなんでも聞いてみよう。

サポートスタッフ紹介

帝京大学駅伝競走部



山田 剛 顧問

帝京大学医真菌研究センター
准教授

現場スタッフの庶務サポートを中心に、学内での調整や書類作成、広報などの事務的な部分を担っています。グラウンドにも顔を出し、選手やスタッフとコミュニケーションをとりながら円滑な部の運営に貢献したいです。



村上 泰弘 コーチ

帝京大学八王子キャンパス学生支援課
キャリアサポートセンター

学生支援課キャリアサポートセンターに所属しており、学生のキャリア・就職支援を担当しています。駅伝競走部の活動が安全、安心に取り組めるようサポートしていきます。



杉本 昇三 コーチ

帝京大学八王子キャンパス学生支援課
学生支援室

選手たちのキャンパスライフのサポートを行いながら、有望な選手獲得のために全国各地を回って選手勧誘活動を行っています。数年内にチーム最高順位を上回る結果を残せるように、チーム一丸となって取り組んでいきます。



野尻 康太郎 コーチ

練習面では大きな1歩よりも小さな1歩を大切に、積み上げていくことのできる選手になれるよう、選手との会話を大切にしています。生活面では、すべての行動が結果につながることを伝えながら、目標達成をサポートしていきます。



大西 朋 サイエンスチーム

帝京大学スポーツ医科学センター 講師

酸素摂取量などの有酸素能力測定を実施し、選手やスタッフにフィードバックをしています。選手が現時点での力を把握し、目標に向けてトレーニングを考えられるヒントとなるよう、伝えることを大切にしています。



葛西 真弓 管理栄養士

帝京大学スポーツ医科学センター 講師

食事は身近なものであるために疎かにされがちですが、コンディションやパフォーマンスを支える非常に重要なものです。栄養レクチャーや日々のコミュニケーションを通して、選手の可能性を栄養面から上げられるようサポートしています。



大塚 玲香 アスレティックトレーナー

帝京大学医科学センター 助教

どんな調子の波にも対応し適応できるように、選手が自分自身を理解しコントロールでき、一人ひとりが成長し目標としているパフォーマンスを発揮できるようにサポートを行っています。



大竹 夏実 アスレティックトレーナー

帝京大学医科学センター

痛みや不調を抱えている選手のケアやリハビリ、さらなる競技力向上のためにトレーニング指導を行います。選手個人とチームの目標が達成できるよう、一人ひとりと向き合いサポートしていきます。



落合 樹里 トレーナー

けが人に対して復帰に向けたりハビリ、けが予防のトレーニング指導やコンディショニングを行っております。「自発的に取り組める」メニューを設定し、選手主体の身体づくりをめざしています。

2024年後半～2025年前半の主な大会記録

2024年10月11日 (金) ～15日 (火) 第36回出雲全日本大学選抜駅伝競走

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
帝京大学		2:13:35	総合 (45.1km)	第8位	入賞・帝京新記録
山中 博生	4	23:53	1区8.0km	区間4位	
尾崎 仁哉	3	16:32	2区5.8km	区間6位	
廣田 陸	2	25:08	3区8.5km	区間9位	
楠岡 由浩	2	18:12	4区6.2km	区間8位	
鎗田 大輝	3	19:11	5区6.4km	区間11位	
福田 翔	4	30:26	6区10.2km	区間8位	

2024年11月3日 (日) 秩父宮賜杯第56回全日本大学駅伝対校選手権大会

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
帝京大学		5:16:24	総合 (106.8km)	第8位	シード権獲得
島田 晃希	3	28:23	1区9.5km	区間9位	
山中 博生	4	31:44	2区11.1km	区間4位	
尾崎 仁哉	3	35:07	3区11.9km	区間13位	
廣田 陸	2	34:52	4区11.8km	区間11位	
柴戸 遼太	3	37:32	5区12.4km	区間11位	
楠岡 由浩	2	37:48	6区12.8km	区間4位	
福田 翔	4	52:10	7区17.6km	区間8位	帝京新記録
小林 大晟	4	58:48	8区19.7km	区間4位	帝京新記録

2024年11月9日 (土) ～10日 (日) 第317回日本体育大学長距離競技会

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
柴戸 遼太	3	28:26.97	10000m	6組2位	PB
島田 晃希	3	28:31.58	10000m	6組7位	PB
林 叶大	4	28:36.07	10000m	6組9位	PB
廣田 陸	2	28:41.73	10000m	6組14位	PB
尾崎 仁哉	3	28:53.35	10000m	6組15位	PB
森 陸飛	1	14:59.36	5000m	14組20位	

2024年11月17日 (日) 第37回2024上尾シティハーフマラソン

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
浅川 侑大	2	1:03:02	ハーフマラソン	第20位	PB
小林 咲苒	1	1:03:21	ハーフマラソン	第25位	PB
黒木 浩祐	4	1:03:28	ハーフマラソン	第27位	PB
高島 大空	4	1:04:22	ハーフマラソン	第71位	
岩本 拓真	4	1:04:27	ハーフマラソン	第73位	
原 悠太	2	1:04:37	ハーフマラソン	第84位	PB
大西 柊太郎	2	1:04:41	ハーフマラソン	第89位	
渡邊 莉玖	1	1:04:47	ハーフマラソン	第93位	PB
浅野 智仁	2	1:04:53	ハーフマラソン	第97位	PB
佐藤 誠悟	1	1:04:57	ハーフマラソン	第101位	PB
野村 祐太郎	4	1:05:13	ハーフマラソン	第115位	
内藤 一輝	4	1:05:23	ハーフマラソン	第119位	PB
森 陽輝	2	1:05:27	ハーフマラソン	第122位	PB
井上 寛大	2	1:05:45	ハーフマラソン	第131位	PB
鎗田 大輝	3	1:05:47	ハーフマラソン	第132位	
板橋 将吾	3	1:06:15	ハーフマラソン	第147位	
設楽 琉惺	1	1:06:29	ハーフマラソン	第160位	PB
花井 日友雅	2	1:06:47	ハーフマラソン	第174位	
藤本 雄大	3	1:06:58	ハーフマラソン	第187位	
品川 慧	4	1:07:02	ハーフマラソン	第191位	PB
山下 利玖	3	1:07:25	ハーフマラソン	第205位	
細谷 建斗	3	1:07:31	ハーフマラソン	第209位	
松井 一	1	1:07:53	ハーフマラソン	第226位	PB
谷口 颯太	2	1:08:07	ハーフマラソン	第237位	
石濱 創志	1	1:08:12	ハーフマラソン	第241位	PB
小野 隆一郎	4	1:08:18	ハーフマラソン	第244位	
若林 凌汰	3	1:08:25	ハーフマラソン	第247位	
山口 翔平	3	1:08:42	ハーフマラソン	第254位	
糸田 晴登	1	1:11:06	ハーフマラソン	第314位	
高橋 賢太	2	1:11:06	ハーフマラソン	第315位	
天海 創太	3	1:12:11	ハーフマラソン	第330位	
佐伯 知哉	2	1:13:55	ハーフマラソン	第356位	

2025年1月2日 (木) ～3日 (金) 第101回東京箱根間往復大学駅伝競走

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
帝京大学		10:54:58	総合 (217.1km)	第10位	シード権獲得
		5:29:28	往路 (107.5km)	第14位	
		5:25:30	復路 (109.6km)	第4位	帝京新記録
島田 晃希	3	1:02:45	1区21.3km	区間5位	
山中 博生	4	1:06:22	2区23.1km	区間5位	帝京新記録
柴戸 遼太	3	1:03:56	3区21.4km	区間17位	
尾崎 仁哉	3	1:03:16	4区20.9km	区間13位	
楠岡 由浩	2	1:13:09	5区20.8km	区間17位	
廣田 陸	2	58:13	6区20.8km	区間4位	帝京新記録
福田 翔	4	1:03:19	7区21.3km	区間10位	
高島 大空	4	1:04:47	8区21.4km	区間8位	帝京新記録
小林 大晟	4	1:09:03	9区23.1km	区間4位	帝京新記録
小林 咲苒	1	1:10:08	10区23.0km	区間8位	

2025年2月2日 (日) 第28回日本学生ハーフマラソン選手権大会

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
島田 晃希	3	1:00:56	ハーフマラソン	第20位	帝京新記録・PB
尾崎 仁哉	3	1:01:42	ハーフマラソン	第62位	帝京新記録・PB
楠岡 由浩	2	1:01:43	ハーフマラソン	第64位	帝京新記録・PB
廣田 陸	2	1:01:48	ハーフマラソン	第69位	帝京新記録・PB
浅川 侑大	2	1:01:59	ハーフマラソン	第82位	帝京新記録・PB
原 悠太	2	1:02:52	ハーフマラソン	第128位	PB
柴戸 遼太	3	1:03:28	ハーフマラソン	第144位	
松井 一	1	1:03:48	ハーフマラソン	第161位	PB
藤本 雄大	3	1:05:00	ハーフマラソン	第194位	

2025年2月9日 (日) 宮古島大学駅伝大会ワイダー・ズミ2025

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
帝京大学		4:14:15	総合 (82.0km)	第7位	
谷口 颯太	2	33:15	1区10.8km	区間9位	
小林 咲苒	1	35:43	2区12.2km	区間2位	
山口 翔平	3	1:01:40	3区20.1km	区間4位	
森 陽輝	2	32:15	4区10.0km	区間12位	
佐藤 誠悟	1	32:26	5区10.3km	区間7位	
鎗田 大輝	3	58:56	6区18.6km	区間9位	
細谷 建斗	3	1:00:47	6区18.6km (大学連合)	区間13位	
大西 柊太郎	2	58:19	6区18.6km (大学連合)	区間5位	

2025年3月9日 (日) 立川シティハーフマラソン2025

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
浅川 侑大	2	1:02:29	ハーフマラソン	第2位	
谷口 颯太	2	1:03:29	ハーフマラソン	第14位	PB
佐藤 誠悟	1	1:04:03	ハーフマラソン	第29位	PB
浅野 智仁	2	1:04:24	ハーフマラソン	第51位	PB
鎗田 大輝	3	1:04:33	ハーフマラソン	第60位	PB
設楽 琉惺	1	1:04:42	ハーフマラソン	第66位	PB
高田 凜翔	1	1:04:52	ハーフマラソン	第75位	PB
酒井 走和	1	1:04:59	ハーフマラソン	第82位	PB
渡邊 莉玖	1	1:05:11	ハーフマラソン	第103位	
田中 陽々希	3	1:05:20	ハーフマラソン	第114位	PB
糸田 晴登	1	1:05:37	ハーフマラソン	第133位	PB
西田 龍希亜	1	1:06:08	ハーフマラソン	第165位	PB
森 陽輝	2	1:06:28	ハーフマラソン	第184位	
斎藤 翔真	1	1:06:28	ハーフマラソン	第185位	PB
國安 一翔	2	1:06:36	ハーフマラソン	第194位	PB
佐伯 知哉	2	1:07:42	ハーフマラソン	第261位	PB
高橋 賢太	2	1:08:25	ハーフマラソン	第307位	PB

2025年3月16日 (日) 大阪・関西万博開催記念 ACN EXPO EKIDEN 2025

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
帝京大学		2:35:18	総合 (54.5km)	第4位	入賞
小林 咲苒	1	25:55	1区8.9km	区間8位	
島田 晃希	3	14:38	2区5.1km	区間5位	
廣田 陸	2	35:18	3区12.5km	区間10位	
原 悠太	2	15:05	4区5.4km	区間5位	
尾崎 仁哉	3	29:17	5区10.1km	区間6位	
楠岡 由浩	2	13:02	6区4.7km	区間2位	
浅川 侑大	2	22:03	7区7.8km	区間2位	

2025年5月8日 (木) ～11日 (日) 第104回関東学生陸上競技対校選手権大会

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
花井 日友雅	3	4:00.00	1500m予選	2組12位	
岩崎 輝翔	1	4:04.16	1500m予選	3組13位	
藤本 雄大	4	29:56.2	10000m決勝	第21位	
廣田 陸	3	30:07.6	10000m決勝	第22位	
辻本 桜寿	2	9:19.7	3000mSC	1組10位	
西田 龍希亜	2	9:02.4	3000mSC	2組5位	
浅川 侑大	3	1:02:13	ハーフマラソン	第7位	入賞
谷口 颯太	3	1:02:46	ハーフマラソン	第8位	入賞
尾崎 仁哉	4	1:03:03	ハーフマラソン	第10位	
楠岡 由浩	3	14:15.20	5000m決勝	第15位	
島田 晃希	4	14:22.41	5000m決勝	第18位	
松井 一	2	14:45.83	5000m決勝	第31位	

2025年6月1日 (日) ローンセストン・ランニング・フェスティバル

名前	学年	タイム	種目	順位	備考
島田 晃希	4	1:01:12	ハーフマラソン	1位	優勝
尾崎 仁哉	4	1:01:24	ハーフマラソン	4位	PB

5000m 歴代30傑

順位	名前	タイム	大会名	場所	日付
1	楠岡 由浩	13:50.12	第4回順天堂大学競技会	順天堂大学さくらキャンパス陸上競技場	2025/7/12
2	原 悠太	13:50.41	第4回順天堂大学競技会	順天堂大学さくらキャンパス陸上競技場	2025/7/12
3	柳原 貴大	13:50.45	第239回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2014/9/28
4	小野寺 悠	13:50.65	多摩川5大学対校長距離競技会	裾野市運動公園陸上競技場	2020/10/4
5	谷口 颯太	13:52.08	第4回順天堂大学競技会	順天堂大学さくらキャンパス陸上競技場	2025/7/12
6	熊崎 健人	13:52.44	第236回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2014/4/13
7	橋本 尚斗	13:52.58	第290回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2021/9/19
8	松井 一	13:52.98	第319回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2025/3/30
9	森田 瑛介	13:53.28	第5回順天堂大学競技会	順天堂大学さくらキャンパス陸上競技場	2021/7/3
10	島貴 温太	13:53.32	第273回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2019/10/6
11	北島 吉章	13:53.57	延岡記録会	西階陸上競技場	2000/5/3
12	戸村 将幸	13:54.70	第152回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2003/9/23
13	西村 知修	13:55.00	第193回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2008/4/19
14	安藤 慎治	13:55.47	第273回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2019/10/6
15	細谷 翔馬	13:55.77	第5回順天堂大学競技会	順天堂大学さくらキャンパス陸上競技場	2021/7/3

10000m 歴代30傑

順位	名前	タイム	大会名	場所	日付
1	山中 博生	28:04.54	第103回関東学生陸上競技対校選手権大会	国立競技場	2024/5/9
2	星 岳	28:20.63	10000m記録挑戦競技会	相模原ギオンスタジアム	2020/11/23
3	柴戸 遼太	28:26.97	第317回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2024/11/9
4	小野寺 悠	28:30.17	10000m記録挑戦競技会	相模原ギオンスタジアム	2020/11/23
5	島貴 温太	28:30.52	10000m記録挑戦競技会	慶應義塾大学日吉陸上競技場	2018/11/24
6	島田 晃希	28:31.58	第317回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2024/11/9
7	横井 裕仁	28:32.30	10000m記録挑戦競技会	慶應義塾大学日吉陸上競技場	2018/11/24
8	楠岡 由浩	28:34.68	第320回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2025/4/26
9	遠藤 大地	28:34.88	10000m記録挑戦競技会	慶應義塾大学日吉陸上競技場	2018/11/24
10	小野 隆一郎	28:36.68	第311回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2023/12/2
11	高橋 裕太	28:37.20	10000m記録挑戦競技会	慶應義塾大学日吉陸上競技場	2015/11/21
12	廣田 陸	28:37.73	第320回日本体育大学長距離競技会	日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場	2025/4/26
13	西脇 翔太	28:38.43	第102回関東学生陸上競技対校選手権大会	相模原ギオンスタジアム	2023/5/11
14	熊崎 健人	28:40.20	10000m記録挑戦競技会	国立競技場	2013/11/23
15	中崎 幸伸	28:40.77	鴻巣ナイター陸上	鴻巣市立陸上競技場	2000/9/30

ハーフマラソン 歴代30傑 (2012～)

順位	名前	タイム	大会名	場所	日付
1	島田 晃希	1:00.56	第28回日本学生ハーフマラソン選手権大会	香川県立丸亀競技場付属ハーフマラソングース	2025/2/2
2	尾崎 仁哉	1:01.24	ローンセストン・ランニング・フェスティバル	リバーベンドパークスタート・ゴール	2025/6/1
3	楠岡 由浩	1:01.43	第28回日本学生ハーフマラソン選手権大会	香川県立丸亀競技場付属ハーフマラソングース	2025/2/2
4	廣田 陸	1:01.48	第28回日本学生ハーフマラソン選手権大会	香川県立丸亀競技場付属ハーフマラソングース	2025/2/2
5	浅川 侑大	1:01.59	第28回日本学生ハーフマラソン選手権大会	香川県立丸亀競技場付属ハーフマラソングース	2025/2/2
6	小野寺 悠	1:02.03	第32回2019上尾シティハーフマラソン	公道 (川越上尾線) スタート・フィニッシュの上尾市内折り返しコース	2019/11/17
6	福田 翔	1:02.03	第75回香川県国際ハーフマラソン	香川県立丸亀競技場付属ハーフマラソングース	2023/2/5
8	高橋 裕太	1:02.13	第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会	陸上自衛隊立川駐屯地滑走路、国営昭和記念公園とその外周道路	2015/3/1
9	内田 直斗	1:02.20	第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会	陸上自衛隊立川駐屯地滑走路、国営昭和記念公園とその外周道路	2015/3/1
9	星 岳	1:02.20	第31回2018上尾シティハーフマラソン	公道 (川越上尾線) スタート・フィニッシュの上尾市内折り返しコース	2018/11/18
11	蛯名 聡勝	1:02.23	第15回日本学生ハーフマラソン選手権大会	陸上自衛隊立川駐屯地滑走路、国営昭和記念公園とその外周道路	2012/3/4
12	西脇 翔太	1:02.25	第25回日本学生ハーフマラソン選手権大会	陸上自衛隊立川駐屯地滑走路、国営昭和記念公園とその外周道路	2022/3/13
13	畔上 和弥	1:02.30	2018新潟ハーフマラソン	新潟ビッグスワンハーフマラソングース	2018/3/18
14	小森 稜太	1:02.34	第31回2018上尾シティハーフマラソン	公道 (川越上尾線) スタート・フィニッシュの上尾市内折り返しコース	2018/11/18
15	堤 悠生	1:02.37	第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会	陸上自衛隊立川駐屯地滑走路、国営昭和記念公園とその外周道路	2015/3/1
16	岩佐 恵誠	1:02.39	第22回日本学生ハーフマラソン選手権大会	陸上自衛隊立川駐屯地滑走路、国営昭和記念公園とその外周道路	2019/3/10

Sports Evolution

ースポーツは、ここから進化する。ー

進化の主役はスポーツを「する」人のみならず、「みる」人、「ささえる」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

強化クラブ室

スポーツ局の中にある強化クラブ室は、統一的な強化方針の下、7競技、8クラブを指定強化クラブとして選定しサポートを行っています。各種支援を通して、学業とクラブ活動に集中できる環境を整備し、学生生活の充実に向け取り組んでいます。主なサポートとして、以下のものがあります。

1. 競技生活のサポート

(1) 医療サポート

スポーツ医科学クリニック（八王子キャンパス）において、傷害および疾病に対する迅速な治療対応の実施（帝京大学医学部附属病院との医療連携体制）。

(2) スポーツ医科学センターのサポート

スポーツ医科学センターのスタッフによるトレーニング指導や傷害予防および受傷後の復帰に向けたリハビリテーション、栄養指導等。

2. 学生生活のサポート

学生支援課学生支援室における各種相談や、教務課が行う学修支援、学生支援課キャリアサポートセンターが実施する就職ガイダンス等。

大学スポーツの進化をめざす 帝京大学スポーツ局

帝京大学スポーツ局局长

岩出 雅之

帝京大学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医科学学科などスポーツに関する学術研究・教育、および医科学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的、物的、知的スポーツ資源を有しています。

一方、近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全・安心なスポーツ環境づくり、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通じた社会貢献の必要性が高まっています。

このような背景の下、2022年4月、帝京大学スポーツ局が設置されました。これまで、本学運動部の課題や要望を踏まえた改善や活動評価の実施などに取り組んでいるところです。スポーツ局は、次のミッションを掲げています。



スポーツ振興

スポーツへの参画を促進し、する・みる・ささえる人たちの活動支援を通して、楽しさやお互いの結びつきを高め、心身の充実を図るとともに、社会の発展に寄与する人材の育成に努める。

1. 学内スポーツの充実

(1) スポーツに触れる機会を創出する

気軽に参加できるスポーツイベントや体験スペース等を通して、多くの学生にスポーツへ導く機会をつくる。

(2) 各クラブ活動の充実

①安全・安心な環境とガバナンスを構築し、健全で充実したスポーツ活動を推進する。

②人材育成と指導者の教育的・専門的技術向上を図る研修を行う。

2. 学術研究

スポーツ医科学やスポーツに関する研究を推進し、成果を学内外に提供するとともに、スポーツ教育の充実を図る。

3. 学外連携・社会貢献

自治体等との連携に努め、地域のスポーツ振興に寄与するとともに、スポーツを通じた地域貢献に努める。



帝京スポーツサポーターの会

2022年度より発足した帝京スポーツサポーターの会は、本学のスポーツを「みる」「ささえる」ことに関心を有し趣旨に賛同する本学の教職員、学生、卒業生等が会員となり、スポーツ局と連携し本学スポーツに係る諸活動を支援し、スポーツ振興を図ることを目的にしています。

同会には活動内容に応じ、①パブリシティ、②イベント、③メディカル・ハイパフォーマンス、④マーケティングの4つのチームが置かれており、それぞれ会員募集活動や情報発信、強化運動部の応援イベントや学生トレーナー勉強会等の事業に取り組んでいます。この会が、スポーツを通して、多くの帝京大生が「つながる」一助となり、本学スポーツの振興につながるよう活動を進めていきます。一緒に帝京大学のスポーツを盛り上げてくれる学生や教職員、ファンの方を募集します。



アスリート栄養サポート

帝京大学スポーツ医科学センター

駅伝競走部の選手たちは、朝食、夕食を帝京大学スポーツ医科学センター内にある食堂でとります（昼食は希望制）。管理栄養士が考える毎日のメニューは、栄養バランスが整っているだけでなく、おいしくてバリエーションが豊富と好評です。ハードな練習後や暑い季節でも、自然と食が進みます。

主務・曾田が撮影！

帝京大学スポーツ医科学センター 1週間の夕食レポート！

Mon.



醤油ラーメン / 豚肉と野菜の塩炒め / 強化米ご飯 or 高菜ご飯 / サラダバー / オレンジ&グレープフルーツ / ジョア（マスカット）

Tue.



ひつまぶし / トマトときゅうりとツナの胡麻和え / 強化米ご飯 / サラダバー / オレンジ&グレープフルーツ / ジョア（ブルーベリー）

Wed.



豚ヒレグリックマトソース / ほうれん草とえのきのゆかり和え / 強化米ご飯 or 十五穀米ご飯 / 味噌汁【キャベツ・玉ねぎ・かぼちゃ】 / サラダバー / オレンジ&グレープフルーツ / 元氣ヨーグルト

Thu.



赤魚の醤油焼き / オクラとツナの梅肉和え / たけのこご飯（強化米） / 味噌汁【あおさ・えのき】 / サラダバー / オレンジ&グレープフルーツ / ジョア（ストロベリー）

Fri.



牛肉と卵のオイスター炒め / 小松菜とささみのナムル / 強化米ご飯 or 紅鮭わかめご飯 / 味噌汁【キャベツ・ごぼう・人参】 / サラダバー / オレンジ&グレープフルーツ / ヤクルト 1000



管理栄養士
葛西真弓先生監修！

科学的知見に沿った食事メニュー
リラックスできる空間づくりにも配慮

帝京大学スポーツ医科学センターで提供している食事のエネルギー・栄養素摂取目標量は、科学的な知見に沿って算出しています。特に、貧血や疲労骨折に関連する栄養素の摂取に力を入れています。また、食事は選手がリラックスできる大切な時間なので、快適な空間づくりにも配慮しています。

Sports Science & Medicine

帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「サイエンス」「アスレティックトレーナー」「ストレングス&コンディショニング」「栄養」「コーチ」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。“うちかつ強さを”をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。

T.A.S.K.

Teikyo Athlete Support Knowledge

各クラブを6方面から支えるトータルサポートシステム

コーチ

専門的な知識を活用し、アスリートサポートを実現する

コーチ

メディカル

管理栄養士

管理栄養士

体づくりの目標に応じてけがや病気をしない栄養管理を行う

サイエンス

サイエンス

バイオメカニクスや運動生理学に沿って測定・研究を行う

ストレングス&コンディショニング
コーチ

アスレティック
トレーナー

ストレングス&コンディショニングコーチ
アスレティックトレーナー

競技復帰やパフォーマンス向上に向けた取り組みを
競技現場でアスリートとともに実践していく



帝京大学スポーツ
医科学センター
ホームページ

国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは、国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ損傷の予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みのひとつは、エコー（超音波）による診療です。スポーツ医科学センターの1階にあるスポーツ医科学クリニックでは、選手は診察室に入ってから、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、柔道で肘がけがした場合、エコーを用いればどのじん帯がどの程度損傷しているのかまでその場で診断できます。そのため、その選手に適切な治療やリハビリを、トレーナーと連携して速やかに提供できるのです。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学内外の医療機関と連携しているため、状況に応じて肘や膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもできます。ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。

メディカル

スポーツ損傷やアスリートに関する
疾患の治療・研究を進める



高気圧酸素治療



帝京大学医学部附属病院
（東京都板橋区）



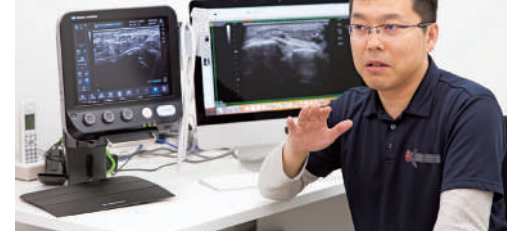
環境制御室



MPI Tokyo



帝京大学
スポーツ医科学クリニック
笹原 潤 院長



キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。

就活支援イベント>主な支援行事(一例) ※■は対象年次のみ、□は全学年参加可能

一年次

■アセスメントテスト

■1・2年生のための

夏期・春期インターンシップ講座

■障がい学生・配慮が必要な学生のための就職ガイダンス前期編・後期編

□外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

二年次

■1・2年生のための

夏期・春期インターンシップ講座

■障がい学生・配慮が必要な学生のための就職ガイダンス前期編・後期編

□公務員入門ガイダンス

□外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

三年次

■就職ガイダンス

□インターンシップ講座

■障がい学生・配慮が必要な学生のための就職ガイダンス前期編・後期編

□企業・公務員OBOG座談会

□公務員・独立行政法人等しごとセミナー

□学内合同企業説明会

□外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

四年次

■学内合同企業説明会

■個別企業セミナー兼一次選考会

■公務員二次面接対策

八王子キャンパスのキャリア支援詳しくはこちら▶



体育会学生向け就職支援

多様な進路選択ができるよう、各クラブの指導者と連携し、忙しい体育局学生に合わせたイベント等の案内や個別面談を実施しています。これにより、体育局学生を積極的に採用したい企業の紹介や公務員対策を早期に行うことで、部活動と就職活動の両立が可能となります。

学内合同企業説明会

八王子キャンパスでは、キャリア教育支援の一環として3～4年次の学生を対象に、優良企業を集めた合同企業説明会を開催します。多くの企業・団体が参加するため、学生は自分に合う企業を見つけることができます。



公務員課外講座

公務員採用試験に向けて、しっかり試験対策をしていくために、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるよう支援を展開しています。毎年、公安系（警察・消防など）のほか行政職（県庁・特別区など）にも多く就職しています。

個別サポート

さまざまな業界出身のキャリアアドバイザーが常駐し、学生の進路相談にのっています。書類添削、模擬面接、個別相談など指名制で受けることができ、学生一人ひとりに寄り添い支援をしています。



提携企業

フランスベッド株式会社

寝具および福祉用具を取り扱うフランスベッド株式会社とスポンサー契約を締結し、フランスベッド社のロゴ入りユニフォームを着用しています。また、アスリートが快適な睡眠を得るために、寝具及びマッサージ器、睡眠解析センサーを提供いただいております。

フランスベッド

日本シグマックス株式会社

スポーツ向けサポート・ケア製品ブランド「ZAMST（ザムスト）」を展開する、日本シグマックス株式会社とオフィシャルサプライヤー契約を締結し、製品の提供を受けています。けがの予防、故障のリスクを軽減するため、インソールやコンプレッション等を活用しています。

ZAMST

株式会社MAKERS

フィットネス&ケアブランド「uFit」の運営・販売を展開する株式会社MAKERSと、オフィシャルサプライヤー契約を締結し、選手にとって重要なけがの予防やリカバリー分野の強化を目的に、マッサージガンやストレッチマットを提供・サポートいただいております。

uFit

サイエンスサポート

帝京大学スポーツ医科学センター

駅伝競走部の選手たちは、帝京大学スポーツ医科学センターが提供する科学的根拠に基づいたサポートを受けることができます。フローチャート形式で、選手の持久力測定の様子を紹介します。



Step1 測定前のコンディション確認

駅伝競走部の選手個々の持久力測定は、帝京大学スポーツ医科学センター内にある環境制御室で行います。測定する項目は、最大酸素摂取量、乳酸値、心拍数など。測定は選手のコンディションが整った状態で行うことが前提になるので、測定前には必ず当日の体調などの確認を行います。



Step2 測定器具の着用

選手のコンディションに問題がないことが確認できたら、測定器具を着用して準備を進めます。選手は汗が流れ落ちるのを防ぐため、競泳用の帽子を着用。非常時にすぐに測定を中止できるよう、同室で使用しているトレッドミルには安全装置が付いています。



Step3 測定スタート

選手はトレッドミルを3分間走った後、1分間立位で静止した状態で乳酸値を測定。これを繰り返し行います。トレッドミルの速度は毎分250m（1km換算4分ペース）からスタートし、3ステージで毎分290m（同3分27秒ペース）、5ステージで毎分330m（同3分02秒ペース）と、1ステージ20m/分ずつ負荷を上げていきます。



Step4 結果をフィードバック

測定した選手のデータは分析、検証を行った上で、選手、監督、コーチにフィードバックを行います。レースにおけるペース設定や日々の練習の強度に反映させています。

What's 環境制御室?



環境制御室では、①通常気圧で酸素濃度の調節を行い低酸素の環境をつくること、②温度と湿度をコントロールすることで、高地環境（0～4500m）や暑熱環境でのトレーニングが可能です。常圧環境で酸素濃度のみを低下させるため、安全にトレーニングや測定を行うことができます。

低酸素トレーニングは酸素運搬能力や筋の酸素消費能力の改善をもたらすこ

とが主目的ですが、高地トレーニングの前に実施することで、高地環境に順応する準備をすることもできます。さらに、低酸素環境は傷害からの復帰段階にあるアスリートに対し、運動強度を無理に上げることなく、呼吸循環機能に負荷をかけることができます。

気温は0℃～45℃、湿度は30%～80%の範囲で環境をコントロールできるため、遠征前の暑熱対策も可能です。

帝京大学HP